

「中央公園サッカースタジアム（仮称）基本計画（素案）」に対する意見募集の結果

1 募集期間

令和2年(2020年)2月4日(火)から令和2年(2020年)3月3日(火)まで

2 応募件数

305件(167人・団体)

3 意見への対応

意見への対応	件数
(1) 意見の趣旨を基本計画の案に反映させるもの	33件 (同一意見26件含む。)
(2) 既に意見の趣旨が基本計画の素案に盛り込まれているもの	72件 (同一意見30件含む。)
(3) 今後のサッカースタジアム建設の検討等において留意又は参考にするもの	200件 (同一意見50件含む。)
計	305件

4 意見要旨等

(1) 意見の趣旨を基本計画の案に反映させるもの

番号	該当箇所	意見要旨	説明等
1	P8 3.3 留意事項	どの年代の方や障害がある方、初めて来場するアウェイの方なども、アクセスしやすく、楽しんで観戦できるようなスタジアムとしてほしい。	「第3章 3.3. 留意事項」に、「2. 人にやさしい施設の実現」の項目を追加しました。
2	P10 4.1 整備方針	サッカーは「感動する」、「悲しくなる」スポーツであるため、この計画に「感動」という言葉を盛り込んでもらいたい。みんなが心の底から共感できる、整備の拠り所となる言葉を冒頭に載せてもらいたい。	「第4章 4.1.2(1) サッカースタジアムの目標像(コンセプト)【整備の視点】」に、全ての利用者に感動をもたらすサッカースタジアムを目指す旨の記述を追加しました。
3	P11 4.1 整備方針	広島市民全体の利益を考慮し、市内のまちづくりのみならず、広島県全体の活性化の観点で整備を進めてほしい。	「第4章 4.1.2(2) 広場エリアの目標像(コンセプト)【整備の視点】」に、県内外問わず、広域から何度でも訪れたいくなるような空間を目指す旨の記述を追加しました。
4	P21～22 6.2 サッカースタジアムの整備計画	<ul style="list-style-type: none"> ・スタジアムはアウェイサポーターにとっても快適な環境にしていきたい。具体的にはアウェイ側の屋根の設置や、コンコースをホーム客と分け隔てなく使用できることである。 ・日本サッカーは欧州と異なり敵対心が薄く、アウェイサポーターもスタジアムに行きやすいというのが美点であるため、サッカーのアウェイツーリズムというものを考えていきたい。 	「第6章 6.2.1 サッカースタジアム整備の方向性」に、アウェイサポーターにとっても快適な環境を確保する旨の記述を追加しました。
5	P29 6.2 サッカースタジアムの整備計画	平和都市・広島を象徴するようなデザインにしてほしい。	「第6章 6.2.4(2) 外観デザイン」に、本市景観計画に適合したデザインとする記述を追加しました。
6		本川対岸から見た時に、広島のシンボルとなるような景観に配慮したデザイン性の高いスタジアムにしていきたい。広島の特徴である川と緑地が一体となった唯一無二のデザインのスタジアムにしてほしい。	
7	P33～34 6.3 広場エリアの整備計画	中央公園広場は街中には珍しい広大な敷地であり、小さな子どもが安全にのびのびと遊べる絶好の場所である。子どもの遊び場がどんどん無くなっていく今日、中央公園広場のような街中で緑あふれる自然とふれ合える貴重な環境はととても大事だと思う。スタジアム建設には賛	「第6章 6.3.1 広場エリア整備の方向性」に、子どもの遊び場や自然にふれあえる場としての機能を維持する旨の記述を追加しました。

番号	該当箇所	意見要旨	説明等
		成できないが、建設されたとしても、これからの将来を担う広島の子どものために、中央公園広場が「誰もが自由に自然と触れ合える場」として自然環境を残すことを望む。木や川、池にはたくさんの生き物がいるので、できるだけ無くさないでほしい。(27件)	

(2) 既に意見の趣旨が基本計画の素案に盛り込まれているもの

番号	該当箇所 (頁数は素案)	意見要旨	説明等
8	P2 1.2 サッカースタジアム整備の必要性	素案に挙げられている「地域活性」「にぎわいの創出の起爆剤」は理解できるが、サッカーのみに特化した施設が「周辺エリアとの回遊性を高める」というのは、あまりにもこじつけではないかと疑問を感じている。	サッカースタジアムは、広島の新たなシンボルとして広域的な集客効果が期待できることから、地域の活性化やにぎわい創出の起爆剤となり、さらに、旧広島市民球場跡地を含む中央公園全体の空間づくりなどを進めることで大きな周遊ルートを形成し、都心部の回遊性の向上に寄与するものとなると考えているため、サッカースタジアム整備の重要なキーワードであると考えています。
9		「回遊性」、「にぎわい」、「活性化」といった言葉は、目的もあいまいで、行政が事業をやるときに使いがちなNGワードである。基本計画からはすべて消し去って、違う言葉に書き換えてもらいたい。	
10	P7 3.1 前提条件	現状を考慮すると、3万人規模が広島に適した規模であるが、将来的に日本でワールドカップが開催される際には4万人以上収容可能なスタジアムでないと誘致できない。カープのように常時満員になるような状況も想定して、将来的な拡張を考慮した設計としてほしい。(6件)	サッカースタジアムの規模は、新スタジアムの集客需要予測の結果等を踏まえ、3万人規模が広島にふさわしい規模であると判断しており、現時点で拡張を前提とした設計とすることは考えていません。なお、現時点で市営基町中層住宅(第1~16アパート)については、計画期間が令和7年度までとなっている「広島市市営住宅マネジメント計画(推進プラン編)」において、建替え等を行う住宅の対象となっておらず、他の市営住宅と同様に耐用年限まで活用することとしています。
11		北側にある基町中層アパートの移転計画を視野に入れ、北側にスタンドを拡張できる設計とすべきである。(2件)	
12	P8 3.2 整備に当たって	森崎さんなどサンフレッチェの選手からの意見を存分に取り入れてほしい。	本計画素案の取りまとめに当たっては、サンフレッチェ広島と連携しながら検討を進めるとともに、「サッカースタジアムについて意見を聴く会」の委員として、サンフレッチェ広島選手OBの森崎和幸氏、森崎浩司氏から御意見をお聴きしています。また、広島県民・市民アンケートやサポーター実態調査等の実施により、多くの方々から幅広く御意見をお聴きし、本計
13	の基本的な考え方	サッカースタジアムについて意見を聴く会の中には、日頃から多くの試合を観戦しているコアなファンはいないと思う。ホームやアウェイなどのさまざまなスタジアムに足を運び、より良い観戦環境を知る観客目線の意見	

番号	該当箇所 (頁数は素案)	意見要旨	説明等
		が一番重要なのではないだろうか。	画素案を作成しています。今後とも、サンフレッチェ広島と連携しながら事業を進めてまいります。
14		サンフレッチェの意見を多く取り入れながら、日本で一番の世界に誇れるスタジアムを作してほしい。	
15		広島市民、広島県民から愛されるスタジアムになる事を期待している。	
16		さまざまな要望などが多くあると思うが、あれもこれも採用して結果的に中途半端な出来にならないよう優先順位をしっかりと決めて、利用者が世界に胸を張れるスタジアムにしてほしい。	
17	P8 3.2 整備に当たっての基本的な考え方	「広島らしさ」として平和へのメッセージや核廃絶へのアピールの工夫をして頂きたい。	本計画地である中央公園広場と平和記念公園が一体となって平和発信の拠点となることを目指すこととしています。
18	P16 5.2 交通計画	自転車の街である広島として、スタジアムに駐輪場を整備ほしい。マイカーでの来場も減ると思う。	試合開催日には、自転車による多数の来場が想定されるため、サッカースタジアム敷地等に駐輪場を設置するとともに、臨時駐輪場の設置等も検討していきたいと考えています。
19	P16 5.2 交通計画	建設場所は駅が近いので公共交通機関の利用をメインとして考えるのは理解できるが、サンフレッチェ広島は県外のサポーターも多くいるため、スタジアムにはしっかりと駐車場を整備してほしい。	本計画地周辺はJRやアストラムライン等の公共交通が各方面から集まるアクセス性の高い立地であることから、試合開催日には、周辺道路の渋滞を防止する観点から来場者用駐車場は設けず自家用車の利用抑制を図るとともに、公共交通利用での来場を呼びかける方針としています。また、県外等からの団体バスにつきましては、スタジアムでの乗降場を確保するとともに、待機用駐車場の確保について検討していきたいと考えています。
20		交通計画として公共交通機関での来場を促進するとあるが、現在も県北や県外などのサポーターの車や大型バスが多く見られるが、どう対応するのか。	
21		周辺駐車場に関する見込が甘すぎる。建設前から周辺の駐車場確保に関して調査した上で、ある程度の予測は立てておくべきである。	
22	P20 6.1 サッカースタジアムの配置計画	西側配置のメリットを最大限に活かすために、広島市民球場跡地と横川駅を焦点として軸線で結び、その軸線に沿ってサッカーのピッチを配置することなどを提案する。	スタジアム（フィールド）の向きについては、日本サッカー協会が定める「スタジアム標準」において、「特に選手・観客・関係者及びテレビカメラが太陽光線を直視しないですむように方角の決定をすることが重要であり、ゴールポストに相対する方向は南北、メインスタンドを西側に設定することが望まれる」と示されていることから、これに基づき、スタジアムは南
23		スタジアム本体について、南北方向では計画のイラストを見る限りではアウェイ席のスペースがほとんどとれ	

番号	該当箇所 (頁数は素案)	意見要旨	説明等
		ていないように見受けられる。これではアウェイチームのサポーターからクレームがきてリピーターが増えないのではないか。住宅への騒音対策の一助となる事も考えて東西方向に変更してほしい。	北方向の配置を基本とする必要があります。
24		南北配置ではゴール裏が狭くなるので、東西配置にしてもらいたい。南北配置とする理由は芝生の養生のためだと思うが、ハイブリッド芝などを駆使すれば採光時間が減っても育成出来るのではないか。	
25	P20 6.1 サッカースタジアムの配置計画	南北のスペースが狭いため、北側にあるアパートの建て替えに併せて南北のスペースの確保をできないか。	現時点で市営基町中層住宅（第1～16アパート）については、計画期間が令和7年度までとなっている「広島市市営住宅マネジメント計画（推進プラン編）」において、建替え等を行う住宅の対象となっておらず、他の市営住宅と同様に耐用年限まで活用することとしているため、現状を前提に、計画地である中央公園広場の敷地内でのサッカースタジアムの配置を検討する必要があります。
26	P21 6.2 サッカースタジアムの整備計画	高校生などのアマチュアサッカーの方も、街なかスタジアムで大会を開催して利用できるようにしてほしい。	サッカースタジアムは、Jリーグ等のプロサッカーのほか、高校生等のアマチュアの大会などでも利用できるものとします。
27	P22～23 6.2 サッカースタジアムの整備計画	サッカーだけでなくラグビーやアメフトなどにも使えるスタジアムとしてほしい。サッカー専用のピッチでもゴール裏10mは取るのが通常であり、ラグビーのインゴールに問題なく対応できるのではないかと。(4件)	スタジアムは、サッカーでの利用がメインとなりますが、サッカー以外のスポーツやイベントなどにも多目的に利用できるものとするとしています。その具体的な内容は、今後、検討してまいります。
28		芝の養生が必要なのでピッチの利用に制限があるが観客席や大型ビジョン、コンコースを利用して出来るイベントで活用出来れば良い。そういった運用を考慮した設計を考えていただきたい。観客席の一部にステージを仮設してコンサート等での利用といったことは出来ないか。	
29		・サッカー以外のスポーツ利用として、アーチェリーや弓道はピッチを使用しながらも芝への過度な負担なく、開催可能なのではないかと。国際大会・国内大会を含め、	

番号	該当箇所 (頁数は素案)	意見要旨	説明等
		検討してほしい。 ・スポーツ以外の利用として、映像装置・音響装置を生かし、映像制作・音響制作の発表の場として利用可能ではないか。	
30	P23 6.2 サッカースタジアムの整備計画	ラグビーやアメフトと兼用のスタジアムとする場合、スタンドとピッチに余分なスペースが必要となり、サッカー試合時に臨場感を欠くことになるため、サッカー専用スタジアムとすべきである。また、芝の環境にも悪影響である。(20件)	フィールドの規格はラグビー等にも対応できる計画としていますが、その場合でもゴール裏は10m程度の距離感のため、臨場感を欠くものにはならないと考えています。
31	P23～33 6.2 サッカースタジアムの整備計画	甚大災害時の対応拠点として、宿泊施設兼避難場所を確保してほしい。また、救護拠点としての導線確保や、車椅子などに対するバリアフリー化を望む。	災害時に避難者や帰宅困難者の受け入れ等に対応できるものとするとともに、防災拠点として、防災備蓄倉庫や必要な設備を整備する計画としています。また、防災上必要な設備が水害等の被害を回避できるよう考慮して整備するよう留意することとしています。
32	スタジアム内に帰宅困難者の受け入れ施設や備蓄倉庫を確保したところで、水害時には浸水すると思われる。河岸緑地に接近しているからこそ、水害に対応する施設とすべきではないか。		
33	スタジアムの円滑な運用のためにも、地元住民に誇りや親しみを持ってもらえる施設とする必要がある。スタジアムが防災施設としても利用されることは、住民の安心・安全に貢献することにもなり、非常に有意義である。防災面でも十分な機能をもった施設となることを望んでいる。		
34	P24 6.2 サッカースタジアムの整備計画	全ての観客席を屋根で覆ってほしい。	屋根は、雨天時も観客が濡れずに観戦できる環境を確保するため、全ての観客席を覆う計画としています。
35	P24 6.2 サッカースタジアムの整備計画	「ドリンクホルダー付き」、「ゆったりとした座席」、「快適な観戦環境」は、メインスタンドだけでなく、バックスタンドやサポーター席でも確実な実施を希望する。特に、ドリンクホルダー付きは必須である。(3件)	観客席については、全席ドリンクホルダー付きの個席とするなどにより、快適な観戦環境を確保することとしています。
36	P25 6.2 サッカースタジアム	コンコースは広めの設計にして欲しい。	コンコースは、混雑時にも安全に移動できる幅員を確保する計画としており、具体的な幅員については今後検討してまいります。

番号	該当箇所 (頁数は素案)	意見要旨	説明等
	アムの整備計画		す。
37	P26 6.2 サッカースタジアムの整備計画	平和発信のためにも、国内外の国賓がスタジアムに観覧に来られた際にも満足できる専用のVIPルームを整備してほしい。	国賓を含むVVIPなどホスピタリティやセキュリティの面で特別な配慮が必要な観客等にも対応できるVIP席やVIPラウンジを整備する計画としています。
38		VIPにお金を落としてもらうためにVIP席を整備してほしい。スタジアムの収益化を考えた場合、VIPへの待遇を考えたスタジアム設計は必須になると思う。	
39	P27、32 6.2 サッカースタジアムの整備計画	東京ドーム等、女子トイレの行列は100人を越えているため、女子トイレを最低でも倍増(理想は5倍増)してほしい。	観客が利用するトイレは、男性用、女性用、多目的トイレを十分設置するとともに、入口と出口を分離しワンウェイとすることなどにより、混雑緩和に十分配慮した計画としており、具体的なトイレの設置数や配置については、いただいた御意見も参考にさせていただきながら、今後検討していきたいと考えています。
40		きれいなトイレをできるだけたくさん設置してほしい。また、混雑緩和のため、入り口を2箇所設けて通りぬけるようにしてほしい。	
41		トイレをワンウェイとするなど混雑緩和に配慮されているが、根本的には便器数を多くすべきである。トイレ待ちでもう二度と来場したくないと思われることは避けてほしい。	
42	P27	スタジアムの上段にエレベーターを設置してほしい。	高齢者や障害者等が容易に移動ができるよう、エレベーターやエスカレーターを設置する計画としています。
43	6.2 サッカースタジアムの整備計画	身体の不自由な方にはスタジアム内の階段は難しいため、エスカレーターなどを整備してほしい。	
44	P28 6.2 サッカースタジアムの整備計画	入場ゲートはセキュリティを強化し、来場者が安心して観戦できる環境を作してほしい。	来場者が安心して観戦できるよう、ICTの活用等により高度なセキュリティ環境の形成を図る計画としています。
45	P30 6.2 サッカースタジアムの整備計画	「スタジアムから発生する音や光を低減させるため、全ての観客席を屋根で覆う、北側の屋根に防音壁を設ける、建物外周に遮音性の高い扉を設ける」ことなどに言及されているが、こうした設計上の配慮は施設の多目的利用のためにも必要不可欠であり、意味のある建築コストと考える。十全な対策をお願いしたい。	周辺地域の生活環境を守ることができるよう、住民の御意見をお聴きしながら、必要な対策を講じていきたいと考えています。
46	P30 6.2 サッカースタジアムの整備計画	ベビーカーでそのままスタジアムに入れるよう配慮してほしい。	ベビーカーなどの子ども連れ利用者を含め、誰もが利用しやすい施設とするため、ユニバーサルデザインに十分配慮した計画

番号	該当箇所 (頁数は素案)	意見要旨	説明等
	アムの整備計画		とすることとしています。
47	P33 6.3 広場エリアの整備計画	本川沿いの河岸緑地は市民の憩いの場になっており、季節を感じられるとても良い場所だと思うので、そのような雰囲気を維持しつつ、河岸緑地と一体になったスタジアムにしていきたい。	広場エリアの整備の方向性として、隣接する水辺空間（太田川基町環境護岸）と一体となったにぎわいの創出を図ることとしています。
48	P38 9 事業スケジュール	少なくとも 2024 年には建設を開始してほしい。	サッカースタジアム建設については、令和 6 年（2024 年）の開業を目指し、順次取り組んでまいります。
49	P75～89 欧州サッカースタジアム等視察について	海外視察をしたとのことだが、どのような成果があったのか発表してほしい。	「資料編 欧州サッカースタジアム等について」において、海外視察の概要を記載しています。

(3) 今後のサッカースタジアム建設の検討等において留意又は参考にするもの

番号	該当箇所 (頁数は素案)	意見要旨	説明等
50	全体	国内外の良いところを取り入れようとしているところはとても良いと思う。ぜひ京都サンガスタジアムも参考にしてほしい。	サッカースタジアムの検討に当たっては、京都スタジアムを含む国内外のスタジアム等の事例について視察調査等を行い、検討の参考にしています。今後も引き続き、他の事例も参考としながら取り組んでまいります。
51	全体	<ul style="list-style-type: none"> サッカースタジアムの建設には賛同するが、中央公園広場への建設には反対である。中央公園の広島における役割は、世界平和を伝えることが何より優先されるものである。 中央公園広場にサッカースタジアムを整備した場合、失うものが多いと思う。具体的には、世界平和を希求する広島の役割を果たせなくなること、都心公園として誰でもいつでも自由に利用できなくなること、予測不能な都市災害に対応できないこと、既存施設の再編に合理的に機能しないこと、平和記念公園と一体感のある景色が形成できないこと、半径 1 km 以内の居住者の生活空間に馴染まないことなどが挙げられる。 	サッカースタジアムの建設場所については、本計画地や旧広島市民球場跡地を含む 3 つの候補地から、多機能・複合開発などによる年間を通じた集客促進の観点や利用者の滞留場所など敷地面積に伴う安全性の観点、立地場所に伴うアクセス性の観点などを比較した上で総合的に評価し、中央公園広場が最適であると判断したものであり、建設場所を変更することは考えていません。なお、旧広島市民球場跡地については、「中央公園の今後の活用に係る基本方針」において、これまでの検討の成果を踏まえ、民間活力の活用を前提として、一定規模の屋根を備えたイベント広場を早期に整備することとしています。
52		・広島市中心部にスタジアムを建設することは賛成だ	

番号	該当箇所 (頁数は素案)	意見要旨	説明等
		<p>が、憩いの場である中央公園広場がなくなるのは残念ではない。旧市民球場跡地に建設するのは難しいのか。地盤を掘り下げれば景観は保たれるのではないか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧市民球場跡地という超一等地を無残な荒地のまま放置しておくことは、広島にゆかりのある者として許せない。 	
53		<p>試掘調査で遺構が発見されたとのことだが、広島城に隣接される場所だけにさらに何かが発見されることも十分にあり得る。サッカースタジアム建設構想からかなりの時間が経過していることを考慮すると、これ以上の遅れは許されないため、大多数の広島市民の総意である旧広島市民球場跡地に建設するのがベストだと考える。</p>	
54	全体	<p>広域公園のビッグアーチや第一球技場はサッカーで利用されなくなるのか。サンフレッチェ広島以外がこれまでどおり利用するのであれば新スタジアムの稼働率が低くなるし、利用しないのであれば第一球技場などは無駄になるため、いずれにせよ二重投資ではないのか。</p>	<p>広島広域公園は、本市の活力を高め、賑わいを創出するため重要な施設であることから、サンフレッチェ広島の移転に備え、利用促進を図ることが必要と考えています。新スタジアムの建設後も引き続きアマチュアサッカーや陸上競技などに利用されることになると考えています。それぞれの施設において、稼働率の向上に取り組んでまいります。この利用促進を図るため、今まで以上に国際的、全国的なスポーツ大会の誘致やそのために必要な施設の改修等に引き続き取り組んでいくことから、二重投資にはあたらないと考えています。</p>
55	全体	<p>Jリーグの試合は年間 20 試合程度しかないのに、230 億円以上の投資をするのは無駄である。残りの試合がない日がサッカー以外の機能でにぎわうなら、その機能単体の施設を整備すればよい。こども文化科学館や青少年センターの建て替え、保育園の待機児童問題などに予算を回した方がよいのではないか。(5件)</p>	<p>サッカースタジアムは、広島の新たなシンボルとして広域的な集客効果を高めるなど、広島市ひいては広島県全体の活性化につながるものであることなどから、その整備に向けて取り組んでいるところです。プロサッカーとしての利用日は年間 20 数試合ですが、サッカースタジアムを核として多機能化や複合化を図ることで、幅広い世代の方々が試合日以外の日も含め年間を通じたにぎわいの拠点となることを目指しています。</p>
56	P8 3.3 留意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・地元住民対策については、常に耳を傾け、情報を開示し、実現可能なことはすぐに取り組むという姿勢が大事である。 	<p>周辺地域の生活環境を守ることができるよう、ハード・ソフト両面において十分な対策を講じていきたいと考えています。いただいた御意見については今後の取組の参考とさせていただきます。</p>

番号	該当箇所 (頁数は素案)	意見要旨	説明等
		<ul style="list-style-type: none"> 音響設備などは、現在の最新設備を採用し、極力地元住民の悩みを軽減する必要がある。 きめの細かい警備・誘導體制、地元住民相談窓口の常設、住民の試合無料招待、イベント主催者やサンフレッチェ選手などが参加しての街の美化活動、見回り活動など、やれることはたくさんあると思う。 	<p>き、引き続き丁寧に住民の方々と協議をしていきたいと考えています。</p>
57	P12 4.3 にぎわいの創出に向けた導入機能のイメージ	<ul style="list-style-type: none"> 県全体の活性化を掲げているが、フィットネスジムは広島市内の方のみが利用し、県東部などの方は利用しないと思う。 サンフレッチェ広島はマツダサッカークラブが原点であるため、マツダのコンセプトカーを展示してはどうか。 福山市や府中市には、規模は小さいがオンリーワンの企業が多くあるため、そうした企業の製品を展示すれば、一度も試合を見たことが無い方も来られると思う。 	<p>基本計画素案においては、アンケート等により幅広くお聴きした御意見を参考に、中央公園広場が新たなにぎわいの拠点となるために有効と思われる導入機能のイメージと具体例をお示ししています。サッカースタジアムや広場エリアに導入する具体的な機能・施設については、来年度、設計・施工の発注に向けた準備段階において方向性を整理し、民間事業者に提案を求め、最終的に決定することになります。いただいた御意見については、今後の取組の参考とさせていただきます。</p>
58		<p>人工芝フィールドを普段スタジアム外で3x3やフットサルとして使用し、イベント時に人工芝をフィールド内に入れる仕組みがあれば稼働率が格段に上がると思う。利益を生むスタジアムを作るためには、将来を見越して初期費用を多くかけることも必要である。</p>	
59		<p>広島県ゆかりのスポーツ選手や広島県のプロスポーツチームの歴史等を展示するスポーツミュージアムを併設してほしい。</p>	
60		<p>計画地周辺にはランニングやウォーキングに最適な場所が多いため、ロッカーやシャワーを使えるランニングステーションを併設してほしい。</p>	
61		<ul style="list-style-type: none"> 京都サンガスタジアムのようにスタンド裏に高さ 15m以上ある本格的な屋内クライミング施設を併設してほしい。 観光客も手軽に立ち寄れる足湯施設を併設してほしい。 	

番号	該当箇所 (頁数は素案)	意見要旨	説明等
62		<ul style="list-style-type: none"> ・試合後にコンコースで試合映像を流して、1～2 時間飲食をしながらビアガーデン風に観ることができたらうれしい。 ・ホテルを併設して欲しい。 ・ホームの食べ物も勿論だが、アウェー側の食べ物も充実させて欲しい。 ・地ビールや地元の物を使った食べ物や飲み物で広島県をアピールして欲しい。 ・スタジアムの外壁を使ったプロジェクションマッピングのイベントを行ってほしい。 ・託児所やキッズルームを完備してほしい。 ・ワールドカップやオリンピック等の時にパブリックビューイングがあるとよい。 ・展示会等の会場としても使えるようにしてほしい。 	
63		<p>スタジアムだからとスポーツ関連設備を付帯させることばかり考えると集客は限られるため、試合のない日でもスタジアムがにぎわうように、河岸と一体感のあるテラスやカフェなどを設けるのがよいと思う。</p>	
64		<ul style="list-style-type: none"> ・フードコートスタジアム内に設置し、イベントを開催していない日にはこれを開放できないか。 ・試合開催時、子どもは2 時間以上かかるサッカーの試合に飽きてしまう場合も考えられるため、サンフレッチェなどがこうしたエリアを活用して飽きさせない工夫をしてほしい。 	
65		<ul style="list-style-type: none"> ・スタジアム内に、スターバックスコーヒー等の有名店や、中華街など広島にないコンセプトに沿った飲食店を入れてほしい。 ・東側広場は、フットサル場やボルダリングといったアクティビティ施設ならば行く人はいるが、飲食店などは街にたくさんあるのにわざわざ立地条件の悪い方には行かないと思う。 	

番号	該当箇所 (頁数は素案)	意見要旨	説明等
66		<ul style="list-style-type: none"> ・試合時の飲食は、隣接する基町ショッピングセンターを改装・充実させることにより、スタジアムにはキッチンカーのみの対応とし、固定テナントは導入しないほうがよい。 ・マツダの協力が得られるようであれば、マツダミュージアムを組み込む案を検討してはどうか。 ・スタジアムの西側エリアに余白があれば、民間による宿泊施設やビジネス棟の誘致により収入を確保し、スタジアムの維持管理費の足しとできるのではないか。 	
67		<p>地元住民だけでなく観光客も集まるような温泉施設を併設してほしい。</p>	
68		<p>試合開催日以外の日には集客するためには、魅力的で意外性のあるにぎわい機能を入れるべきである。具体的には、観覧車、100m級の展望タワー、ジップライン、ランニングターミナル、ショッピングモール、サンフレッチェ広島などの博物館、巨大こども遊具、ロープウェー、船着き場などが挙げられる。</p>	
69		<p>地下にビール醸造所を整備し、サンフレビールを作ってはどうか。温浴施設やカフェなどでも飲めるようにして、いくらかサンフレッチェ広島の収入にできるのではないか。</p>	
70		<p>スタジアムに導入してほしい機能として、広島スポーツ歴史館や、お好み焼きスタジアム、スポーツ体験型コーナー、広島平和語り部の会の声を伝承する方とのふれあえる場、温浴施設、広島県産のものをつかったレストランやスイーツのお店、かつばえびせんのコーナーなどを提案する。</p>	
71		<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツに関連したミュージアム、スポーツショップや各種ジムの併設や複合施設等を誘致してほしい。 ・公共施設やホテル等に、スタジアムだけでなく広島市内を中心とした様々な施設のガイドマップや割引券を 	

番号	該当箇所 (頁数は素案)	意見要旨	説明等
		配布してはどうか。	
72		長時間滞在してもらうためには、大人数の荷物を保管できるスペースが必要だと思う。	
73		多くの人に長時間滞在してもらうために、スタジアム内外に荷物を保管できる所を設けてほしい。	
74		広島は手軽にスポーツを出来る場所が少ないと感じている。3x3のコートがあれば、バスケットにしか興味がなかった人たちがサッカーにも興味を持つようになり、その逆の効果もあると思っている。	
75		スタジアムに併設する施設は、こども文化科学館、健康科学館、交通科学館をまとめたこどもから大人まで科学を楽しめる施設を希望する。現在屋外にある SL や路面電車、JR 貨物広島工場の屋外展示機などを大きな屋根の下に置き、実物に触れる科学館とすればサッカーに匹敵する集客が可能である。	
76		<ul style="list-style-type: none"> ・スタジアムに、観光地や宿泊情報等を案内してもらえるインフォメーション窓口やレンタサイクルステーション、託児所を整備してほしい。 ・試合の無い時にも利用しやすいよう、公園の所々に座って休憩のできるスペースを造ってほしい。 ・雨の日のために屋根のあるスペースを多めに造ってほしい。 ・フリーペーパーのガイドマップを所々に設置してほしい。 	
77		<ul style="list-style-type: none"> ・スポンサーや地域の特産物紹介コーナーを併設してほしい。 ・カフェやレストランはチェーン店に丸投げはやめてほしい。サンフレ仕様の内装や偏りが無い多スポーツとのコラボ店など、ファンの憩いの場であってほしい。 ・ビジョンが複数台用意できるなら、映画上映ができるのではないか。 	

番号	該当箇所 (頁数は素案)	意見要旨	説明等
78		<p>広島を訪れる観光客の滞在時間が短いと言われているため、世界中のサッカーが広島で楽しめることができれば、滞在時間の延長につながるのではないかと考える。例えば、世界のサッカーやJリーグの試合が観られるスペースを設けることや、ボールを使ってリフティング等を楽しめるイベント開催、平和資料館からサッカースタジアムへの観光ルートづくりを行うことなどが考えられる。</p>	
79		<ul style="list-style-type: none"> ・多機能化でVRやeスポーツが挙げられており、基本的には賛成だが、どうしてもスタジアムでないとなんとも面白くないものではないため、スタジアム全体をスクリーンとしたマッピング映像など最新映像技術を市民に紹介する教養施設こそ稼働率の最良の解決策だと考える。 ・スタジアムの上から川底を目指して天の川をプラネタリウムのように投影することはできないか。 ・土日の試合がない日の昼間には子どもを中心に集客できないかと考える必要があるが、公園の遊具類、子供向けの品物や売店をスタジアム内に配置すればよいと思う。 ・スタジアムに導入する機能や施設については、流行、廃りがあるので入れ替えが簡単にできる仕組みであることが肝要である。 ・スタジアムに行かないと見られないものを整備することで、試合のない年間300日以上稼働率を改善できたら最高だと思う。 	
80		<p>広く市民に親しまれ、常に人でにぎわう施設になってほしいので、サッカーの試合以外にも、ランニングステーションやスポーツジム、会議室や保育所などを兼ね備えた、地域の象徴的な施設としてほしい。</p>	
81		<p>カープの優勝碑のように、トロフィーを飾るスペースがあったら良い。</p>	
82		<p>スタジアムグルメを充実させて、広島の名店を揃えてほ</p>	

番号	該当箇所 (頁数は素案)	意見要旨	説明等
		しい。	
83		<ul style="list-style-type: none"> ・スタジアムピッチ内で宿泊できるイベントを実施してほしい。 ・カープロードの看板のように、スタジアムまでの道を飽きさせない工夫をしていただきたい。 ・パスピーにより地域広域ポイントと連携してほしい。 	
84		<ul style="list-style-type: none"> ・サッカー場としての機能を最優先でコンパクトに建設して、スタンド下の空間にはスポーツ関連の施設を組み込み、サッカーの試合中か否かに関わらず使用できるものにすべきである。 ・導入機能として高級ラウンジやレストランなどを例示しているが、サッカーの観客が積極的に利用するとも思えないし、試合のない日にわざわざ来場するとも思えない。 	
85		週末の川沿いはレジャーでにぎわっているので、公営BBQ やアーバンスポーツ施設を整備することでさらに人が集まる空間にできると思う。	
86		<ul style="list-style-type: none"> ・中央公園広場は広島城跡と近接しているため、広島城天守の耐震課題や史跡広島城跡の保存・整備方針との整合性の検討が必要である。 ・サッカースタジアムと広島城双方の特色を生かした健康増進ジョギングコースを新設すれば、一帯のにぎわい創出ができると思う。 	
87		日常的なにぎわい創出のために、展示場形式で中小規模のテナントを多数揃えた施設を整備してはどうか。メジャーなショップ、広島発のベンチャー・農産畜産、広島既存店舗・団体などを対象に、テナント料を無料もしくは格安で出店機会を与える方式とし、数か月ごとにテナントを入れ替える。常設店ではなく入れ替え式とすることで、紙屋町の既存店・団体に対する影響・不公平感も抑えられるのではないかと。	

番号	該当箇所 (頁数は素案)	意見要旨	説明等
88		<p>スタジアムのサッカー以外での活用法として、多目的利用の例がいくつか明記されていたが、非常に良い考えだと思う。事業費の制限はあると思うが、将来的な収益を考えた場合、必要な機能にはしっかりとコストをかけた方が良いと思う。</p>	
89		<ul style="list-style-type: none"> ・サッカースタジアムが西側に計画されることで、東側広場の利用をイメージしやすくなったと思う。 ・スポーツミュージアムを整備しても閑散とする気がするので、テナントの賃料で建設費用を全て賄うくらいのつもりで導入機能の検討をお願いしたい。 	
90		<p>スポーツを介して平和都市広島を訴求できる施設やイベント開催を希望する。例えば、広島の歴史をスポーツと平和に絡めて紹介するコーナーの設置や、試合開催時にアウェイサポーターをメインとして語り部の方から原爆について話していただくイベント、スタジアムから平和公園に向けて水上船を運航し、川面から平和のありがたさを感じていただくイベントなどが挙げられる。</p>	
91		<ul style="list-style-type: none"> ・サンフレッチェ広島をイメージした新たなモニュメントを設置してほしい。 ・サッカースタジアム周辺のマンホールをサンチェ Jr. 柄にしてほしい。 ・サッカースタジアム内にサンフレッチェ広島のイメージのウォールアートを描いてほしい。 ・修学旅行生などを対象に平和学習やスタジアムツアーなどをしてはどうか。 ・被爆前後の原爆ドームと旧浦上天主堂の模型と同じものをサッカースタジアム内に展示してはどうか。 ・サッカースタジアムに平和の言葉を刻んではどうか。 ・コインロッカーを設置して安全で身軽に観戦したい。 ・無料充電スポットを作り、ネットで試合を共有したい。 	

番号	該当箇所 (頁数は素案)	意見要旨	説明等
		<ul style="list-style-type: none"> ・スタジアム内にクラブハウスを作ることによって連携が密になると思う。 ・.列に並ぶストレスを緩和するため、売店にセルフオーダーシステムを導入してはどうか。 ・サンフレッチェカフェを作り、大きなディスプレイを設置し、アウェイ戦の時はパブリックビューイングを行ってほしい。 ・サンフレッチェミュージアムを作ってほしい。 ・木の知育玩具を置くなど、広島県木材で木育広場を作ってはどうか。 	
92		<ul style="list-style-type: none"> ・多機能化・複合施設に関して、一番重要となるのは「将来的な可変性」である。スタジアムは10年単位で使用するものであり、10年前と今では観客の求める機能は変わってくるため、そうしたニーズにできる限り対応できるように、リフォームしやすいような作りとすることが肝要である。 ・カフェやレストランは需要がなくなることはないだろうが、VRなどの流行している施設に関しては身動きしやすいような作りにするべきだと考える。 ・スポーツミュージアムがあると嬉しい。スポーツ文化が素晴らしく発展している広島において、その歴史を辿ることができる施設はどこかにあるべきだと思う。 	
93		<ul style="list-style-type: none"> ・食の面で広島の地産地消を感じられる恒常施設設置や、定期的な地産地消マルシェなどの食のイベントを開催すべきである。その際、三の丸の観光にぎわい施設との連携も必要である。 ・「ヒロシマ」の継承を体感できる取り組みや場づくりが必要である。その例として、サッカーを目的に来た若者に平和のメッセージを受け取ってもらえるよう、野外ステージや音響施設の常設が考えられる。 ・サッカー利用にとどまらず、地元住民対策はしっかり 	

番号	該当箇所 (頁数は素案)	意見要旨	説明等
		行った上で、音楽フェスなどの目的外使用を行うべきだと思う。	
94		<ul style="list-style-type: none"> ・枝垂桜やせせらぎのある歩道を生かしつつ、サッカー場の周辺も憩いの場として確保し、子ども達が春にはクローバーを摘んだりできるような心豊かに過ごせる場所になればよい。 ・フリーWi-Fiがあれば、公園で仕事ができるのでお父さんも家族と過ごしながら生活を楽しめると思う。 	
95		併設するレストラン、ラウンジ等はピッチ、原爆ドームの両方をガラス張りで見える空間になってほしい。	
96		広島城とスタジアムをつなぐペDESTリアンデッキの設置は必須だが、できればそこにお楽しみ広場として出店やショップが設営しやすいよう、水道や電気の設備を充実させてほしい。	
97		サッカースタジアムのスタンド下などは雨でも人が集まれるような機能を持たせてほしい。特に、河川敷のランニングコースと一体的に整備すれば、雨や夏の暑い日でもランニングやウォーキングができる空間となり、市民の健康増進にも大きく寄与すると思う。	
98		<ul style="list-style-type: none"> ・東側の地下にバスセンターを新設すべきである。また、その場所にアストラムラインの新駅を新設し、城北駅は廃止すべきである。 ・スタジアムと川との間に飲食店などのにぎわい施設を整備したエリアを作り、試合がない日も人の流れを作るべきだ。観覧車なども面白いかもしれない。 	
99		サンフレッチェだけ広島ではなく、エフ・ドウも会場が僻地にあり行きづらく、駐車場等も少ないので不便であるため、フットサル場を併設してほしい。	
100		大阪城公園の事例を参考に、観光客や周辺住民が試合がないときも中央公園広場へ行きたくなるようなカフェやレストランを広場に整備してほしい。牡蠣やお好み焼	

番号	該当箇所 (頁数は素案)	意見要旨	説明等
101		<p>きのお店ではなく、公園と一体となったカフェやレストランがよい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サッカーを愛する人はサッカー以外にも興味を持ってほしいので、戦前の広島城、戦後の広島や基町などの歴史を知ってもらうための空間を整備してはどうか。 ・手ぶらキャンプなどの要望が多いと思うので、県営基町住宅跡地や河岸緑地にデイキャンプやBBQ施設を整備してはどうか。 	
102		国際平和都市広島の特徴となるようなモニュメントを建設し、集客の剤起爆としてはどうか。例として、広島では他の都市のように高さのある展望台がないため、世界最大級の観覧車を整備してはどうか。	
103		渋谷駅にある岡本太郎作「明日の神話」をスタジアムのどこかに設置できないか。移設が無理だとしても、何か平和を訴えるモニュメント的なものが設置できないか。	
104		スタジアムの周りに植える木は桜や紅葉でなく、サンフレッチェ広島のクラブカラーと同じジャカランダが良い。	
105		スタジアム見学ツアーを有料で開催し、収入の足しにしてはどうか。	
106	P12 4.3 にぎわいの創出に向けた導入機能のイメージ	川の街の利点を活かして、船着き場を整備し、「リバークルーズ」も発着できるようにしてほしい。(3件)	広場エリアの整備の方向性として、隣接する水辺空間(太田川基町環境護岸)と一体となったにぎわいの創出を図ることをしています。いただいた御意見については、今後の取組の参考にさせていただきます。
107	P14 5.2 交通計画	各方面別の交通需要予測について、来場時・退場時、キックオフ時間、曜日、季節、天候で方面が大きく変動すると思うが、分析・検証してあるのか。	様々な変動を考慮して交通需要予測を行い、交通計画を作成しています。
108	P15~16 5.2 交通計画	サッカー専用スタジアムとしての臨場感も大事だが、集客の最も大きなポイントは交通の便の良さである。	いただいた御意見を参考にさせていただき、誰もがスタジアムにアクセスしやすい歩行者動線の整備等に取り組んでいきたいと考えています。
109		スタジアムまでの動線を複数設定してほしい。また、健脚でない方にも配慮した動線づくりをしてほしい。	

番号	該当箇所 (頁数は素案)	意見要旨	説明等
110		脚力が衰えた人は平坦路でもこまめな休息しないとたどり着くことは困難であるため、ペDESTリアンデッキを始めとする公共交通機関からの誘導路には短い間隔でベンチなど休憩できる場所を設置してほしい。デッキ上にベンチを設置すると大量の観客が移動する際には障害になるが、その部分だけ外側に張り出し展望スペースのようにすれば問題ないと思う。	
111	P15～16 5.2 交通計画	紙屋町からのアクセスが不便に感じるため、シャレオからのアクセスを追加できないか。南側アクセスルートもよいが、その場合は屋根などによる日除けは必須である。	基本計画素案においては、各方面別の交通需要予測を基に主要なアクセスルートを設定したところですが、いただいた御意見を参考にさせていただき、他のアクセスルートの設定の必要性等について検討していきたいと考えています。
112		<ul style="list-style-type: none"> ・地下道は自転車が高速で走っているなど安全面で不安が残るため、地下道を前提とした動線整備はやめるべきである。 ・南北のアクセスはある意味土台であって、その上に旧市民球場跡地でのイベント開催や、広島そごうなどの商業施設との協調がある。集客力を高めるためにも南北のアクセス性に最も力を注いでもらいたい。 ・北側のアクセスルートは広島城西寄りの道路を通すことを想定しているようだが、道路の拡張も含めて検討してほしい。 ・スタジアムが西寄りになったことにより、横川駅に接近したことをポジティブに捉えて動線を検討してほしい。 	
113		北側への観客動線について、広島城側の歩道だけではなく、太田川の河川敷遊歩道も検討してほしい。また、JR西日本と協議して、試合やイベント開催時のみ太田川側に臨時改札口を設置して、通常の改札口との分散を検討してほしい。	
114		西側からのアクセス対策が弱いと思う。空鞆橋の歩道幅員は2m弱程度であり、かなりの混雑が予想されるため、	

番号	該当箇所 (頁数は素案)	意見要旨	説明等
		子ども連れやお年寄りが安全に通行できる対策が必要である。(3件)	
115		空鞆橋のアンダーパスを拡張して、原爆ドーム方面からのルートを整備してほしい。(2件)	
116		横川方面からのアクセスを想定し、寺町から中央公園広場にかけて歩行者専用の橋を架けていただきたい。横川からのアクセスルートを設定すれば、アクセスの分散効果が見込まれる上、横川駅周辺はサンフレッチェタウンであるため、街の活性化につながると思う。(7件)	
117		これまでエディオンスタジアムへのシャトルバスは横川駅からのみ出ていることを考えると、サンフレッチェ広島だけでなく相手チームのサポーターにとっても慣れ親しんだ横川駅からの動線は重要である。試合終了後、横川駅周辺で飲食してもらい、大きな経済効果も生むためにも、福岡のであい橋のような歩道橋整備を望む。橋ができることにより、日々の通勤や通学などの利便性の向上とともに、スタジアムへ試合を見に行くきっかけにもなると思う。(2件)	
118	P17 5.2 交通計画	サンフレッチェ広島と縁の深い安芸高田市や安佐南区などからバスでサッカースタジアムへ行く場合、現状は、スタジアム手前の広瀬町で降りるか、中央公園広場を通り過ぎてバスセンターで降りるしかなく、かなり距離があるため、中央公園広場付近に新たにバス停を設けてもらうようバス会社各社に要請してもらえないか。	現時点でバス停の新設・改良については想定していませんが、今後、検討状況に応じて公共交通事業者と協議を行い、必要性の可否を検討していきたいと考えています。駐輪場への御意見については、今後の取組の参考にさせていただきます。
119		<ul style="list-style-type: none"> ・最寄りのバス停として、基町バス停や基町小学校前バス停の改良が必要である。 ・駐輪場を設置するのであれば、東京にあるような地下埋設型の駐輪場をスタジアムに設置して欲しい。PASPY対応にすれば料金徴収や障害者割引の設定も簡単だと思う。 	
120	P15～16	南側アクセスルートのペデストリアンデッキは、階段で	いただいた御意見については、今後の検討の参考にさせていただきます。

番号	該当箇所 (頁数は素案)	意見要旨	説明等
	5.2 交通計画 P18	はなくマツダスタジアムのようなスロープにしてほしい。	だきます。
121	5.3 交通処理対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ペDESTリアンデッキはマツダスタジアムのプロモナードのようなスロープとしてほしい。また、暑さ対策と雨対策のため、膜屋根を設置するとよいと思う。 ・ペDESTリアンデッキからサッカースタジアムの外を一周出来るようにデッキをつけるとよいと思う。 ・ペDESTリアンデッキにサンフレッチェ OB の足形レリーフを設置してはどうか。 ・アクセスルートの街路灯にサンフレッチェのバナーフラッグを設置することで誘導になるのではないか。 	
122		スタジアムへの動線は、道を紫にしたサンフレロードを整備してほしい。	
123		新白島駅や周辺をサンフレッチェ仕様の駅にできないか検討してほしい。多くのアウェイ客がわかりやすい仕様のほうが良いと思う。	
124		現状の地下道は汚く暗いイメージがあるので、明るく綺麗にしてほしい。可能であれば、カーブロードのようにサンフレロードと命名して、バイオレットに染めてもらえたら嬉しい。	
125	P18～19 5.3 交通処理対策	<ul style="list-style-type: none"> ・現状、北側アパート群と公園との間の道路は自由に行き来できる状態であるため、スタジアム建設後もその状態であるとアパート群の中を通ろうとする人が一定数生じることが懸念される。 ・ノエビアスタジアム神戸のナイトゲームの帰路は大変酷いことになっているのでぜひ参考にしてほしい。また、吹田スタジアムでも住宅街を通ろうとする客への対応に苦慮されているようである。 	
126		<ul style="list-style-type: none"> ・公営住宅内を通行されるという地元住民の懸念に対して、新白島駅近辺から空鞆橋付近までの本川(旧太田川)沿い河川敷において、試合日に出店を許可して住宅内を 	

番号	該当箇所 (頁数は素案)	意見要旨	説明等
		<p>通行させないよう誘導する策の一つとしてはどうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新白島駅から広島城寄りのルートにおいては、ガードレール等をサンフレッチェ広島のチームカラーである紫としたり、モニュメント等の展示を行ったりすることで、住宅地外の通行を視覚的に誘導するとともに、観戦への高揚感をもたらす仕組にしたらどうか。 	
127		<ul style="list-style-type: none"> ・試合開始終了時などの交通処理はどのように対応するのか。特に、北側の住宅地との境界道路は西側でほぼ行き止まり状態であり、大量の交通に対応できない。Uターンや住宅地に迷い込んで大混乱とならないか。 ・基町住宅団地への進入を防ぐために、数人あるいは数十人もの交通整理人員を置くことができるのか。その経費は誰が持つのか。 	
128		<p>サッカースタジアム建設には賛成だが、スタジアムが整備されると違法駐車や騒音など周辺の住環境が悪化するのではないかと思ひ、多くの地域住民は不安に感じている。そこで、中央公園広場の近くにアストラムラインの新駅してはどうかと思う。広島城南側の観光バス駐車場周辺に飲食店等を設ける計画もあるため、にぎわいあふれる地区に再生すると思う。</p>	
129		<p>自転車来場者が、基町地下道を徐行せずに突っ走る可能性があるため、試合日などは警備員を置く必要がある。</p>	
130	P20～21	<p>渝華園はどこに移すのか。入場無料で維持費だけがかかっているため、これを機に取り壊すべきである。</p>	<p>渝華園や堀川などを含め、中央公園広場にあるモニュメント等については、現在の場所に配置することとなった背景等を十分に考慮した上で、必要に応じて寄贈者等の関係者と協議しながら、対応を検討していきます。</p>
131	6.1 サッカースタジアムの配置計画	<p>配置計画の敷地に中国庭園の渝華園が立地しているが、どう扱うのか。移転するとすれば、どこに、どういう経費で移転するのか。</p>	
132		<p>中国庭園や文学碑などはどこに移設するのか。また、堀川も蓋をするのか。こうしたものがなぜそこにあるのかを知ることもなく、勢いだけで計画を進めているように見えるが、歴史をないがしろにすべきではない。</p>	

番号	該当箇所 (頁数は素案)	意見要旨	説明等
133		西側にスタジアムを造る場合、桜の木は近くに移動させるのか。	
134		サッカースタジアムの配置が西側となったことを受け、公園の北西側にある三角点は移設するのか、あるいは避けるように建設するのか。	
135	P20～21 6.1 サッカースタジアムの配置計画	広場西側に建設を検討しているようだが、市営基町中層住宅にとっては真正面になることにより住民の反対はないのか。	地元住民の方々からは、中層住宅への影響に十分配慮してほしいという御意見をいただいておりますので、引き続き住民の方々の御意見を丁寧にお聴きしながら、生活環境確保のための対策を講じていきたいと考えています。
136	P20～21 6.1 サッカースタジアムの配置計画	馬出しや水道管の位置等から西側に建設すべきであるとの結論が下されていたが、東側と西側ではどの程度費用や収益に差が生じるのか。	東側配置の場合、上下水道本管の移設費用が10億円以上かかることが見込まれます。このほか、いずれの配置の場合であっても、モニュメント等の既設物の移設費用がかかることが見込まれますが、それぞれの既設物の移設等の対応方針が決まっていないことから、その費用については算出していません。また、収益については、配置により大きく影響を受けることはないと考えています。
137	P20～21 6.1 サッカースタジアムの配置計画	<ul style="list-style-type: none"> 東側配置はどの程度本格的に検討されたのか。西側配置の理由をいくつか挙げられているが、なぜ配置計画で初めて公開したのか。初めから把握していたのに、隠していたのではないのか。西側配置の問題も把握しているのに公開していないのではないのか。 東側配置については、歴史的遺跡発掘の可能性が記載されているが、西側配置の場合はどうなのか。この地域は、広島城の中で重要施設が立地していたはずであり、無闇に破損してしまうことは問題である。スケジュールありきで、十分な調査もしないで、埋めつくしたり、廃棄したりするのではないのか。 広場西側にはどのような遺跡があると考えているのか。東側よりは西側の方が重要遺跡は少ないというのは単なる比較であり、平和記念公園を発掘した際のような生活遺跡が出てくる可能性があるのではないのか。 	以前公表した東側配置の図は、3つの候補地を比較する際にイメージとして作成したものです。配置場所の検討については、建設場所を中央公園広場に決定した後に、回遊性、地下埋設物への影響等の観点から比較検討を行ったものであり、その結果、西側配置に優位性があると判断し、配置を決定したところです。西側広場の地下には近世武家屋敷跡の遺構が存在すると想定されることから、令和2年度以降に埋蔵文化財の発掘調査を実施することとしており、遺構が確認された場合には、文化財保護の観点から適切に保存方法等を判断していきたいと考えています。

番号	該当箇所 (頁数は素案)	意見要旨	説明等
138	P20～21 6.1 サッカースタジアムの配置計画	スタジアム標準の南北方向をベースに、柔軟な角度調整による最適なスタジアム配置を模索してほしい。ホームゴール裏は広く・近く、アウェーゴール裏は狭く・遠くといったホームアドバンテージができるような配置を希望する。	スタジアムの向きについては、南北方向を基本とし、敷地形状を考慮した向きとしています。その他の御意見については今後の取組の参考にさせていただきます。
139	P21～33 6.2 サッカースタジアムの整備計画	マツダスタジアムは一旦最低限のものを造ってから、年々増築などにより設備を充実させていったので、同様に一旦は最低限のものだけを用意すればいいと思う。	いただいた御意見については、今後の検討の参考にさせていただきます。
140	P23 6.2 サッカースタジアムの整備計画	フェルティンス・アリーナのような可動式ピッチを用いたスタジアムコンサートを期待していたが、なぜこの案が採用されなかったのか。国内でも可動式ピッチが存在しており技術的には不可能ではないはずである。維持費、建設費、予想収益等がどのように算出され、なぜ採用されなかったのか教えてほしい。	可動式ピッチを用いてスタジアム外にピッチを出す場合は、スタジアム外にそのための敷地が必要となりますが、本計画においてはスタジアム外の広場エリアも一体的に整備することでにぎわいの空間を創出することとしており、可動式ピッチは想定していません。
141	P23 6.2 サッカースタジアムの整備計画	ピッチ昇降システムを採用してほしい。これが実現すれば、天候を気にせずイベントを開催できる上、ライブなどを開催する時の騒音の問題なども解決できる。見た目のインパクトも大きく、それだけでお客さんを呼ぶことができるのではないか。(4件)	基本計画素案においては、「屋根はすべての観客席を覆う計画することとしており、概算事業費についてもこの条件で算定していることから、開閉式屋根やドーム式、ピッチ昇降システムは想定していません。
142		スタジアムの屋根は、ドーム式又は開閉式としてほしい。建設費用はかかるが、コンサートの開催などにより稼働率が上がり、騒音を防ぐこともできると思う。(5件)	
143	P24 6.2 サッカースタジアムの整備計画	緩勾配のスタンドをやめて、急勾配のスタンドにしてほしい。臨場感があるサッカースタジアムというのは、全体を見るための視点の高さを保ちつつ、座席をできるだけピッチへ近付けたスタジアムではないだろうか。傾斜が緩いと子どもや女性、背の低い方が前の人の頭で見えづらくなると思う。(21件)	基本計画素案においては、臨場感のある観戦環境を確保するための例として緩勾配やゼロタッチのスタンドを挙げていますが、スタンドの傾斜や高さ、席の層などについては、設計の段階において具体的に決めることになると考えており、いただいた御意見については、今後の検討の参考にさせていただきます。
144		ゼロタッチのスタンドを必ず実現してほしい。(2件)	
145		ゼロタッチのスタンドは目の前のプレーは見えるが、サ	

番号	該当箇所 (頁数は素案)	意見要旨	説明等
		サッカー全体のプレーはとても見づらくなるため、臨場感 はあったとしても反対である。(2件)	
146		メインコンコースを設けるのは賛成だが、応援する場所 が2層に分かれているとどうしても応援の熱気が分断さ れるため、ホーム側サポーター席だけは1層にしてほし い。(4件)	
147		素案では観客席が3層に分かれているが、座席のセパレ ート利用ができると思う。イベントの種類や集客 数、安全性などに合わせ、使用する層を分けられる構造 や設備を整える。スタジアム利用希望者やイベント主催 者に選択肢を設けて、その利用料を区分することで利用 可能性が広がれば良いと思う。	
148		<ul style="list-style-type: none"> ・観客席は2層に分けて欲しい。例えば、下層を1万人、 上層を2万人としてはどうか。観客動員が1万人強でも、 スタジアム内の雰囲気、広告看板、中継映像などの満足 度の高い構造にすることが重要だと思う。 ・1日中にぎわいを生み出すため、夜や日差しの短い時 期に集客する仕掛けとして、照明に力を入れるべきであ る。試合中の演出面はもちろん、試合日以外に集客する 付加価値の満足度を高めるためにも重要な要素である。 	
149		ゴール裏スタンドにおいて、安全に躍動感あふれる応援 を実現するために、セーフスタンディングエリアを作り、 レールシートの導入を検討してはどうか。応援団が メインとなるゾーンでは、折り畳みシートよりレールシ ートの方が熱い声援を生み出すスタジアムになると思 う。	
150		敷地の広さの関係でゴール裏の席が無いかもしれない という噂があるので、そこだけは素案で公表してほしい。	
151		欧州のスタジアムのように、ピッチとスタンドの距離は 日本で一番近くして欲しい。	

番号	該当箇所 (頁数は素案)	意見要旨	説明等
152		座席は全てクラブカラーの紫色にしてほしい。	
153	P24 6.2 サッカースタジアムの整備計画	新国立競技場や京都スタジアムは席の前後の幅が狭いという指摘があるが、これは一番重要な点であると思うため、座席の縦横幅は何cm以上と明確に定めてほしい。(2件)	設計・施工の発注に向けた準備段階において、民間事業者に提案を求めるに当たっての条件を整理する中で決めていくことになると考えています。
154		エディオンスタジアム広島の指定席は狭すぎて、席の出入りにストレスを感じているため、観客席は1席ずつをゆったりさせてもらいたい。	
155		新国立競技場は1列辺りの席数が多いらしいが、これではいざとなったときの脱出が難しくなるため、通路間の席数は12～13が限度だと思う。	
156		新国立競技場のように、着席すると移動ができない通路幅にしないでほしい。空席を目立たなくする斑模様のシートにしないでほしい。	
157		新国立競技場のような悪例にならないよう、座席幅や通路幅はよく考える必要がある。	
158		メインスタンドから見て右側をホームチームとすると、ACLの時はメインスタンドから見て左側がホームチームとなるので、選手のウォーミングアップ時には、アウェイチームを目の前にして、逆サイドのサンフレ戦士を応援しないといけなくなるのではないか。	
159	P24 6.2 サッカースタジアムの整備計画	客席内を移動する際に靴を履いたまま座席の上を歩く者や、試合観戦中に前の座席の背もたれに足を置く者などがおり、不衛生である。本来はマナーの話だが、座席や背もたれ等の構造・仕組みによってそのような行為が防げるものがあるならば、そうした種類の構造を選択してほしい。	利用者のマナー向上についての取組を図っていくことにより対応していきたいと考えています。
160	P25～26 6.2 サッカースタジアムの整備計画	コンコースにモニターを設置し、試合状況を見ることができるようにしてほしい。	いただいた御意見については、今後の検討の参考にさせていただきます。
161		南方と東西の二階部分、三階部分にスタジアム外側に向けて試合のない日でも使えるコンコースがあればよい	

番号	該当箇所 (頁数は素案)	意見要旨	説明等
		のではないか。スカイツリーのように必ずしも高層でなくてもよいが、展望をうまく設計し、西側は川、東側は広島城、南側は原爆ドームなどを見渡せる場所にするのはどうか。	
162		スタジアムの設備は選手ファーストの考え方の下で整備してほしい。選手が最上のコンディションで出場できるよう、ヨーロッパのスタジアムと同様に、選手専用のスパやサウナ、マッサージルームなどを整備してほしい。	
163	P29 6.2 サッカースタジアムの整備計画	選手が試合前に広島城を見つめて気持ちを高められるよう、ピッチから広島城がわずかでも見える設計にしてほしい。	いただいた御意見については、景観にも十分配慮した上で、今後の検討の参考にさせていただきます。
164		スタジアムの設計に当たって、サポーターがどのようなデザインのスタジアムを求めているのかを調査してほしい。	
165		新国立競技場はデザインを優先させた結果、費用が膨張してしまったため、実用的なデザインを目指すべきである。	
166		サンフレッチェカラーの紫を取り入れてほしい。	
167		スタジアムのデザインは、京都や吹田と同じような見た目というは避けてほしい。	
168	P29 6.2 サッカースタジアムの整備計画	木材を活用したスタジアムの事例として、サンガスタジアムや新国立競技場などが話題になったものの、正直な印象としてチープなデザインになっており、木材を使用する意図が見えなかった。木材を使うなら木の板をただ並べただけのような雑な使い方はせず、建築物として映えるような使い方をしてほしい。	広島県が有する豊富な森林資源を有効活用するため、県産材を積極的に活用し、県産材の利用モデルとなるようなスタジアムとする計画としています。スタジアムのデザインについては、広島の新たなシンボルとなるサッカースタジアムにふさわしい外観となるよう検討してまいります。
169	P21～32 6.2 サッカースタジアムの整備計画	ペDESTリアンデッキに直結したチケット売り場を設置してほしい。スタジアム本体にのみチケット売り場を作る場合は、ペDESTリアンデッキ入り口に空席情報がわかる電子掲示板等を設置してほしい。	いただいた御意見については、今後の検討の参考にさせていただきます。

番号	該当箇所 (頁数は素案)	意見要旨	説明等
170		<ul style="list-style-type: none"> ・電子マネーの導入により便利に利用したい。 ・Wi-Fi 環境を整備して快適にデータ利用したい。 ・スタジアムピッチと観客の距離感を近くするため、看板は観客に近い側へ設置してほしい。 	
171		<ul style="list-style-type: none"> ・音楽イベントの開催を想定し、ホーム側の音響設備は最新技術を導入してはどうか。アウェイ席との差異をつけられれば、席に料金的差をつけることもできるかもしれない。 ・地利益率の高い音楽コンサートの開催には、地元住民の理解が必要だが、開催が可能になった時にはこうした設備は有効である。 ・平日に関しては、ブライダル関連が利益率高そうであるため、関係者から必要な構造設備は聞いておいた方がよいのではないか。 	
172		<ul style="list-style-type: none"> ・せっかくナイキがスポンサーをしてくれているので、スタンドにナイキのロゴを入れて欲しい。 ・大型映像装置はもちろん、帯状映像装置(リボンビジョン)の導入もお願いしたい。 	
173		大型映像装置は観客が見やすく、座席数を減らしてしまわない場所に設置してほしい。大型映像装置が見えにくい席が生じる場合は、中型・小型の映像装置も設置してはどうか。	
174		マツダスタジアムの映像ビジョンは縦 7m しかなく迫力不足であるため、新スタジアムの映像ビジョンは縦 9m 以上にしてほしい。	
175		ピッチ上に映像を投影できる(斬新なパブリックビューイング)など、新しい挑戦をしてほしい。	
176	P30 6.2 サッカースタジアムの整備計画	Jリーグの応援は太鼓やメガホンなどの音が大きいため、試合前のセレモニーなどでもうるさく感じている。太鼓などを規制することで、防音設備費を削減することはできないか。	太鼓を規制した場合でも声援等の大きな音は発生するため、周辺地域への騒音を抑制するための十分な防音対策は必須であると考えています。

番号	該当箇所 (頁数は素案)	意見要旨	説明等
177	P21～32 6.2 サッカースタジアムの整備計画	<ul style="list-style-type: none"> ・スクリーンは、スタジアムの多用途・汎用性も考えて、針式の 45 分時計を横に置くようなサッカー専用設計にしないほしい。オーロラビジョンの全面フリーボードとして、時計は画面内で表示すればよい。 ・スタジアム標準を遵守することはもちろんだが、最新の Jリーグスタジアム基準の ACL にも対応してほしい。 ・洋式トイレには洗浄便座を設置してほしい。 	いただいた御意見については、今後の検討の参考にさせていただきます。
178		<ul style="list-style-type: none"> ・VIP エリアには、広島県の工芸品や広島県に縁のある作家のアートを飾ってはどうか。 ・360° カメラやハイスピードカメラなどを使って、サッカースタジアム内のみで見られる映像をコンコースの柱のビジョンに流してほしい。 ・. 試合観戦時の寒さ対策のため、屋外防水遠赤外線電気ヒーターを設置してほしい。 	
179		遮音性の高い扉を設置する場合、スタンドに風通しが無くなるため、ノエビアスタジアム神戸のような座席空調システムなどの空調設備の採用が絶対条件である。	
180	P33～34 6.3 広場エリアの整備計画	中央公園広場と河川敷の間にある道路はなくなるのか。代わりに横断できる道路を作るのか。	スタジアムの整備に伴い必要となる周辺道路の改良等については、今後、関係機関等と協議しながら検討していくことになります。
181	P33～34 6.3 広場エリアの整備計画	<ul style="list-style-type: none"> ・広場エリアの整備計画はゾーニングだけでイメージ図は示さず、詳細は民間事業者の提案に委ねることになっているが、基本計画はこの程度の記載でよいのか。 ・スタジアム配置は滄華園を無視し、周囲の外構も不明なので車やサービスの動線もわからない。高さも明示がないのでボリューム感もつかめずイメージが湧かない。これでは市民の理解は得られないであろう。 ・サッカー場として不適な敷地に無理やり押し込めても、空間にゆとりがないので良いものにはならない。中央公園広場ににぎわいが欲しいなら、それに相応しい施設を配置すべきで、それは決してサッカー場ではない。 	いただいた御意見については、今後の検討の参考にさせていただきます。

番号	該当箇所 (頁数は素案)	意見要旨	説明等
182	P33～34 6.3 広場エリアの 整備計画	スタジアムと一緒にバスセンターを移転・建設すれば、観戦客やイベント参加客の利便性も一気に高まるのではないか。	現時点で中央公園広場にバスセンターを移転する予定はありませんが、いただいた御意見は参考にさせていただきます。
183	P35 7.1 整備手法	デザインビルト方式はコスト面では有利かもしれないが、設計会社からも幅広く公募したほうがよいのではないか。	デザイン・ビルド方式の場合においても、設計会社が参入することは可能です。
184	P36 7.2 概算事業費	現在の建設技術がどの程度か分からないが、建設費や維持費を抑えられる施設を作れば、スタジアムの建替え又は解体まで無駄なお金を使わなくて済むと思う。	いただいた御意見は参考にさせていただき、コスト縮減に努めていきたいと考えています。
185	P36 7.2 概算事業費	概算事業費が約 230～270 億円と見積もられているが、この額は妥当なのか。事業費を安くすることを考えてほしい。(2件)	概算事業費の約 230～270 億円は建設事業者へのヒアリング結果等を考慮した試算であり、事業費については、今後、基本計画を基に設計・施行一括発注に向けた要求水準書や諸条件を整理していく中で精査するとともに、コスト縮減に努めていきたいと考えています。
186	P36 7.3 資金調達手法	スタジアムに設置する寄附者のネームプレートはかっこよいものとしてほしい。	ネームプレートの仕様等は開業に間に合うよう決めていく予定です。いただいた御意見については、今後の検討の参考にさせていただきます。
187	P36 7.3 資金調達手法	なぜ寄附ではなくふるさと納税なのか。政令指定都市で人口の多い広島市が、他の県内市町から税収を奪うことになっていないのか。	ふるさと納税制度は、政令指定都市を含む多くの自治体が、個人の方から寄附を募る際に活用している制度であり、本市のサッカースタジアム建設に係る個人寄附募集についても、できるだけ多くの方に寄附していただけるよう、税制上の優遇措置などのメリットがあるふるさと納税制度を活用しています。
188	P36 7.3 資金調達手法	国などの補助金について、どの程度の額を活用できるのか詳しく知りたい。	国からの補助金の額は現時点で未定ですが、国の補助金が最大限活用できるよう努めてまいります。
189	P36 7.3 資金調達手法	・財源負担について、仮に事業費が 270 億であれば、国から半分出るとして、残りを県、市、サンフレなどの大筋の負担額を説明できないのはなぜか。 ・寄附金は目標額の 1 億円を突破したが、段階的に目標値を上げる方が効果的ではないか。返礼品は、サンフレグッズや内覧会に設定しているが、ファン層が多いカープチケットを返礼品として設定するという方法もある	概算事業費の約 230～270 億円は建設事業者へのヒアリング結果等を考慮した試算であり、事業費については、今後、基本計画を基に設計・施行一括発注に向けた要求水準書や諸条件を整理していく中で精査するとしています。また、国の交付金や寄附金の額についても現時点で未定であることから、今の段階において県・市等の負担額をお示しすることはできません。寄附金に関する御意見については、今後の取組の参考とさせてい

番号	該当箇所 (頁数は素案)	意見要旨	説明等
		のではないか。	たきます。
190	P36 7.3 資金調達手法	利益を生むスタジアムとするために初期投資を惜しまないようお願いしたい。民間の資金を可能な限り活用し、日本にない多機能型スタジアムを造ってほしい。	スタジアム、広場エリアの整備に当たっては、民間資金・民間のノウハウを積極的に活用することにしていきます。いただいた御意見については、今後の検討の参考にさせていただきます。
191		多くのサッカーファンがヨーロッパレベルの最高施設を望んでいるため、初期投資を惜しまず、民間資金を活用してもらいたい。	
192	P37 8.1 管理・運営手法	<ul style="list-style-type: none"> ・新スタジアムを「地域活性化・にぎわい創出の起爆剤」とするためには、スタジアムをサッカー以外にも多目的に利用できるものとしたり、多機能利用を実現したりすることで、施設稼働率を上げ、年間を通じたにぎわい創出につなげられると考えている。 ・指定管理者制度の採用については適切な方針だと考える。制度をより有機的に機能させるために、スタジアム単体ではなく、周辺施設の管理・運用をトータルで考えていくことも一つの方法ではないかと思う。指定管理者には、行政組織や関係事業者・団体などと広島街づくりに対する思いを共有し、しっかり連携できることが求められる。 ・施設の管理・運用にあたっては、テレビ、ラジオ、インターネット等を通じて関係情報を内外に発信し続けることが極めて重要であり、情報発信力が、にぎわい創出に欠かせない要素となることは間違いない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・サッカースタジアムについては、民間事業者のノウハウ等の活用により管理・運営費を抑制できる指定管理者制度を採用することを基本とするとともに、サッカースタジアム内のにぎわい創出など多機能利用に係る施設についても、民間事業者に管理及び運営を委ねることで収益の最大化を図る計画としています。また、中央公園広場としての運営面での一体感醸成や柔軟で円滑な運営推進の観点から、サッカースタジアムの管理・運営者、広場エリアの管理・運営者に加え、周辺施設の管理・運営者であり、公園管理者である広島市など関係者によって構成される協議会を設置し、定期的な協議を行いながら一体的な運営に努める計画としています。 ・サッカースタジアムの管理・運営に当たり情報発信は重要であることから、いただいた御意見については参考にさせていただきます。
193	P37 8.1 管理・運営手法	サンフレッチェがスタジアムの指定管理者となれるようにしてほしい。	指定管理者の指定にあたっては、広島市民球場や国内のJリーグホームスタジアム等の先行事例を参考にしながら検討していきたいと考えています。
194		指定管理者は、サンフレッチェ広島または合同運営会社にしてほしい。管理に不安はあるが、クラブの意向が反映され、施設変更が迅速にでき、カープ同様良い施設になると考えられる。	
195	P37 8.1 管理・運営手法	スタジアムと広場エリアの指定管理は別々にするのではなく、一体となって管理することで、最小限のコスト	いただいた御意見については、今後の検討の参考にさせていただきます。

番号	該当箇所 (頁数は素案)	意見要旨	説明等
196	8.2 収支計画の基本的な考え方	<p>で最大限の効果を生むと思う。計画段階で運営や管理者まで含めた収益構造を築いた上で実行しないと成功しないと思う。</p> <p>マツダスタジアムにおける新幹線からの光景のように、サッカースタジアムにおいても、「ここに広島のある」「世界につながる広島」といったキャッチフレーズを遠くからでも目立つ場所へ掲げてほしい。費用は、命名権ネーミングライツを活用してはどうか。</p>	
197	P37 8.2 収支計画の基本的な考え方	スタジアムが建設されたとき、どのような収支状況になると予想しているのか。将来のエディオンスタジアムの赤字を含めた額が新スタジアムの赤字と考えるがどうか。	サッカースタジアム及び広場エリアの収支計画は今後作成することとしていますが、サッカースタジアムの多目的利用による施設利用料金収入や、広告の掲示による収入、多機能化施設の使用料収入、ネーミングライツによる収入等の様々な財源の確保に努めることなどにより、黒字化を目指しています。なお、エディオンスタジアムについては、これまでも行っていた国際的・全国的なスポーツ大会や野外コンサート等の誘致に積極的に取り組むことなどにより、一層の利用促進を図っていきます。
198	その他	なぜ基町ショッピングセンターの活性化に触れていないのか。	基町ショッピングセンターの活性化については、現在作成中の基町地区活性化計画において取り組むこととしており、本基本計画素案では触れていません。
199	その他	基町アパート群をすべて撤去し、住民を別の場所に移転させ、その場所も含めてまちづくりをしてほしい。	市営住宅に関しては、広島市市営住宅マネジメント計画において、基町アパートを含む既存の市営住宅を耐用年限まで最大限活用することを基本として、市営住宅ストックを再編・集約化し、適切な管理運営を行うこととしているため、基町アパートについては、サッカースタジアム建設とは別に、次期以降のマネジメント計画の改定時など適切な時期に、市営住宅全体の再編・集約化を考える中で検討していきたいと考えています。